

【第2号議案④】

IV 財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券並びに子会株式及び関連会社株式以外の有価証券
時価のないもの・・・移動平均法による原価法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	547,400,000	0	0	547,400,000
小 計	547,400,000	0	0	547,400,000
特定資産				
小 計	0	0	0	0
合 計	547,400,000	0	0	547,400,000

※前期末残高について、贈与時の財産の価額に修正があり、606,200,000円から547,400,000円に修正している。

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産か らの充当額)	(うち一般正味財産か らの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	547,400,000	(547,400,000)	(0)	-
小 計	547,400,000	(547,400,000)	(0)	-
特定資産				
小 計	0	(0)	(0)	-
合 計	547,400,000	(547,400,000)	(0)	(0)

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、以下のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取配当金の振替	2,500,000
合 計	2,500,000